

イスラーム・ジェンダー学科研主催 若手研究報告会

動物倫理の『最前線』

最前線としてのイスラエルからの応答

[日時] 2023年1月21日（土）13:30-16:00

[場所] 東京外国語大学AA研（府中市）

（Zoomハイブリッド開催）



今年2022年の5月に出版された『動物倫理の最前線：批判的動物研究とは何か』は、動物倫理の流れから批判的動物研究に至るまでを網羅的に著した和書としては初めての書籍と名高い。イスラーム・ジェンダー学科研の本報告では、とりわけ第五章のフェミニズムやジェンダーとの関わりに着目しながら本書を解題する。その後報告者の研究対象である、イスラエルの動物の権利運動を事例に、「最前線」で起きているヴィーガン・ナショナリズムの問題を論じたい。

報告者 保井啓志（東京大学大学院 博士後期課程）

コメンテーター 井上太一（翻訳家・執筆家）

[主催] 科研費基盤研究(A)「イスラーム・ジェンダー学と現代的課題に関する応用的・実践的研究」（代表：長沢栄治）

[共催] 科研費基盤研究(B)「『アジア・ジェンダー史』の構築と『歴史総合』教材の開発」（代表：三成美保）

[お問い合わせ先] イスラーム・ジェンダー学科研事務局

*詳細はウェブサイトをご覧ください